

第2回眼科領域ゴールボール大会が開催されました

2月23日第2回ゴールボール大会に参加してきました。

今回の参加チームは主催の井上眼科病院、慶応大学、埼玉医科大学、辻眼科、千寿製菓、我々の6チームで、場所は浅草近くの小学校の体育館を借りて開催されました。

参加者には医師、視能訓練士、看護師など総勢60名ほどの参加者がいました。

開催に先立ち、ゴールボール元日本代表の浦田理恵さんより“準備”をテーマにしたご講演がありました。浦田さんは網膜色素変性症により左眼の視力がなく、右眼も98%欠損し強いコントラストしか見えていない状態だそうです。しかし、公演中に歩きながらお話をされていたり、付近に何があるのかを分かっているように振舞われました。それは、講演前に事前にどの広さの体育館や当日の配置などを事前に打ち合わせを行ったりと、準備をする事の大切さをお話しされました。

また講演の後半は自分の生い立ちのお話でした。中学生時代は普通に眼が見え、高校時代より見づらさを自覚していましたが、周囲に見えないことを伝えることを羞恥心として周りに相談できず、大学生となり親の顔を識別することができなくなるまで周囲に打ち明けることができなかったそうです。我々医療従事者は病院にいらっしゃる方にしかサポートをすることができませんが、身の回りに起きる些細な事や周囲に見えない事についてもっと周知する必要性に関して考えさせられるご講演でした。

前置きが長くなりましたが大会についてです。前日の飛行機の欠航により出雲発の始発が欠航となり市岡先生、小村さんが1試合目に間に合わないハプニングもありましたが、現地の内山君の大活躍により見事我らスサノオアイズが優勝しました。

大会終了後には優勝チームと浦田さんを含めた辻眼科チームとのエキシビジョンマッチが行われ、ゲストに忝度の無い我々の本気の結果、見事勝利を収めました。

目隠しをした状態ではいつボールが飛んで来るか分かりませんが、ボールの鈴の音、ゴールネットにボールの入ったネット音により点が決まった事、お互いに声掛けをすることで自分と相手はどこにいるかを共有することは日常では体験できない貴重な経験でした。

私は初めての大会参加となりましたが、本大会は初心者が多くゴールボール協会の方のルール説明もあり、和気あいあいとした雰囲気の大大会だった為、初心者の私でもゲームを楽しむことができました。痛みも無く、いろんな先生方と交流ができる機会になりますので、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

藤野 友里



会場は台東区の金竜小学校で、玄関に入ると立派なデジタルの案内板がお出迎えしてくれました。

都会の小学校らしく、体育館は3階に。しかもエアコンが大量に設置してあり、夏の電気代いくらだろう…と関係もないのに少し心配になりました。

これ全部エアコンでした



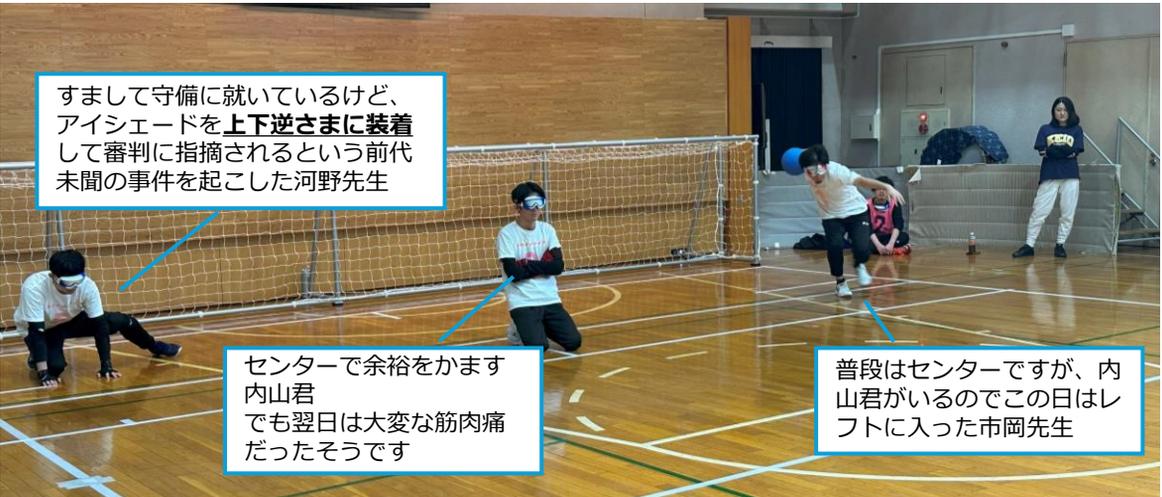
それまで試合の「ほのぼの」とした雰囲気、完全に台無しにする河野先生の本気のスロー

公式戦デビューの藤野君
左からのスローが効果的に決まりました



市岡先生が間に合わないので、初戦は埼玉から召喚した内山君、前日から関東入りしていた河野先生、藤野君が先発です。

2023年10月に所沢で開催されたアドバンス大会以来ゴールボールをやっていないという内山君でしたが、本当はどこかのチームで練習してたんじゃないかと思うほどの活躍でした。



すまして守備に就いているけど、アイシェードを上下逆さまに装着して審判に指摘されるという前代未聞の事件を起こした河野先生

センターで余裕をかます内山君
でも翌日は大変な筋肉痛だったそうです

普段はセンターですが、内山君がいるのでこの日はレフトに入った市岡先生

15時ちょっと前に市岡先生と小村さんが到着。藤野君の代わりにレフトのポジションで頑張ってもらいました。もちろん遅刻した分、最後までお休みありません。

第2回 眼科領域チャレンジゴールボール交流会(iGBGame)

勝敗表	カズノアイ 慶応義塾大学	彩のまがたま 埼玉医科大学	スサノオアイズ 駒沢大学	SENUJU Fトップス 千葉製薬所	チーム社 辻先生	お茶の水アイズ 井上眼科病院	最終成績
カズノアイ 慶応義塾大学	0-5	2-2	1-3	2-5	2-4	4 0勝1分 6	
彩のまがたま 埼玉医科大学	5-0	0-5	2-3	2-5	5-2	2勝3分 4	
スサノオアイズ 駒沢大学	2-2	5-0	6-1	6-2	4-1	4勝1分 1	
SENUJU Fトップス 千葉製薬所	3-1	3-2	1-6	2-8	4-4	2勝2分 3	
チーム社 辻先生	5-2	5-2	2-6	8-2	7-1	4勝1分 2	
お茶の水アイズ 井上眼科病院	4-2	2-5	1-4	4-4	1-7	1勝3分 5	

最後の慶應大学チームに引き分けたのは、主に私（海津）と谷戸教授と一緒にタイミングで出場させるという暴挙に出たせいです。

なお、各試合の前には笑顔の教授から「頼んだよ！」という任力激励を頂きました。優勝できて本当によかったです。



表彰式では賞状とトロフィーが代表世話人の谷戸教授から授与されました。



参加者全員の集合写真



元日本代表の浦田さんと一緒に写真撮影。
ロンドンパラリンピックの金メダルと東京パラリンピックの銅メダルを触らせて頂きました。

なお、この後、「賞状を島根まで持って帰る人決定戦（じゃんけん）」が教授と埼玉から召集された内山君を除く5人で行われ、10回近くあいこを繰り返した挙句、河野先生がチョキで一人負けしました。「これ、まあまあイヤですよ」と言いながらリュックにしまっていました（トロフィーは今回の開催を担当された井上眼科様から郵送）。アイシェード逆さまに装着した呪いではないかと思ます。